

令和6年度選定先における評価ポイント

◇エディオンピースウイング広島

【概要】

- ・ 広島市が事業主体として、広島市中央公園内にサッカースタジアム及び隣接する広場エリアを整備・運営する事業

【評価ポイント】

- ・ 「街なか」スタジアムとしての優位性、スタジアム単体に留まらず広場や近隣施設といった周辺との一体的な開発計画、多様なステークホルダーが関与する緻密な事業スキーム、ハード・ソフト両面における多くの新たな試み・仕掛け等は非常に評価される。
- ・ また、事業費に対する多様な主体からの資金調達についても評価される。

◇富山市総合体育館

【概要】

- ・ 築25年が経過する富山市総合体育館において、改修及び運営・管理を一体的に実施する事業

【評価ポイント】

- ・ 国内のスタジアム・アリーナでは初となる、Rehabilitate＋公共施設運営権（Rコンセッション）方式を導入している。
- ・ 富山グラウジーズのホームアリーナとしてBリーグ興行を開催する一方、平常時は引き続き市民スポーツの場として活用される見込みで、「みる」スポーツと「する」スポーツの「共用型」アリーナとして貴重なロールモデルとなる施設である。